

番号	1-3-1	表題	大規模噴火時の下水道管内における火山灰の挙動に関する基礎調査について	
内容	<p>平成 30 (2018) 年度に「大規模噴火時の広域降灰対策検討ワーキング (内閣府)」が発足し、富士山噴火の際には東京都内にも降灰被害が発生するとの想定がされた。この場合、降雨等により火山灰が下水道管内に流入し、管路が閉塞するおそれがあり、突き崩すのが困難となる可能性がある。</p> <p>また、東京都区部の約 8 割が合流式下水道で整備されており、管路が閉塞した場合、トイレや台所、お風呂等が使用できなくなる公衆衛生の悪化に加え、降雨時に雨水の行き先がなく、浸水被害が発生するおそれがある。</p> <p>しかし、下水道管内での火山灰の挙動に関しては既往研究がなく、下水道管内に侵入した火山灰の除去方法についての知見が得られない状況にある。</p> <p>そこで、火山灰による閉塞を解消する手段を検討し、火山灰の性状や火山灰が下水道管内に侵入した際の挙動に関する調査を行った。</p>			
キーワード	富士山、火山灰、管路閉塞、除去方法、挙動調査			
処理区名		位置区分	ます 取付管、管きよ	
職種区分	土木	施策区分	危機管理	
状態区分	調査 研究	新規性	新規知見あり	
実施年度	令和元年度	全体期間		
担当部署	計画調整部技術開発課企画調整担当			
発表履歴	局内	令和 3 年度 設計・工事事例発表会		
	局外	令和 4 年度 第 59 回下水道研究発表会		
調査方法	委託調査			
関連情報	技術開発推進計画 2021			